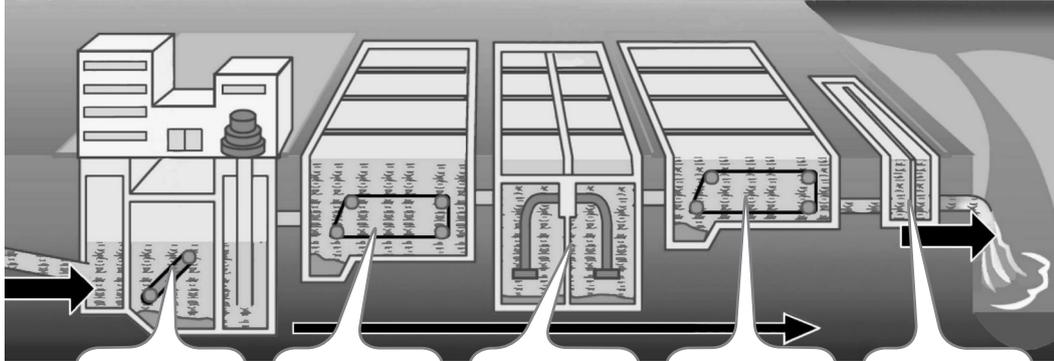


浄化センターでは 微生物が活躍しています

家庭や工場から出た下水は、このような工程できれいな水に処理されます。

浄化センター



沈砂池

下水の中にある大きなごみや土砂などを取り除きます。

最初沈殿池

水に溶けない汚れを、時間をかけて沈めて取り除きます。

反応槽

微生物に空気を与えて元気にし、汚れを食べてもらいます。

最終沈殿池

汚れを食べて大きくなった微生物が沈み、水がきれいになります。

滅菌池

きれいになった処理水をさらに消毒し、川へ放流します。

どしゃって水をきれいにしようよ。



皆さんが普段使用した水道水は、浄化センターできれいにして河川に放流していることはご存じだと思いますが、浄化センターではどの様にして、きれいにしているのでしょうか？

上の図が浄化センターでの処理の工程です。

皆さんの家庭から流れてくる下水の汚れは大きく分けて、砂粒のように水に溶けない汚れと、水に溶け込んでいる汚れに分けられます。水に溶けない汚れについては、水の中に沈めて取り除きます。

浄化センターの微生物は油が嫌いです

浄化センターにいる微生物は油の処理が苦手です。台所で使用したサラダ油などは新聞紙などで吸い取ってごみとして処分し、できるだけ排水口に流さないようにお願いします。また、微生物を死滅させる恐れのあるガソリン、シンナーなどの揮発油類、農薬などの有害物質は下水道には絶対に流さないようにお願いします。



それでは、水の中に溶け込んでしまった汚れはどの様に取り除くのでしょうか？

ここで、今回の主役である微生物が活躍しています。

自浄作用を利用して下水を浄化



みなさんは、自浄作用という言葉

葉をご存じでしょうか？

辞書では「川・海・大気などに入った汚濁物質が、沈殿・吸着や微生物による分解など

の自然的方法で浄化されること。特に河川での微生物による分解をさす」と記されています。

海や河川は、人が少なく汚れの量も少なかったころは、自浄作用で十分きれいな状態を保つことが出来ました。

しかし、現在のように都市部に人口が集中したり、排出される汚れの量が多くなったことにより、自然界の浄化作用だけでは浄化することができなくなってきました。

そこで、浄化センターではこの自浄作用を人工的に利用して下水を浄化するために、施設内に汚れを分解するための微生物を「大量に飼っています」。

微生物による浄化の流れは左図の通りですが、主に下水の処理で活躍する微生物には、1000分の1程度の細菌類から1000分の1程度の1細胞程度の原生動物(単細胞生物)、後生動物(多細胞生物)などに分けられる様々な種類があり、下水中の汚れを取りこんで分解したり、自分より小さい微生物を食べたりしています。

浄化センターでは、この微生物たちが活動しやすくなる

微生物が水をきれいにする様子



① 汚れた水に微生物を混ぜ、空気を吹き込みます。



② 微生物が汚れを食べて増殖します。



③ 微生物が増えるにつれて固まりになります。



④ 空気を止めると微生物は沈み始めます。



⑤ 上澄みの水はきれいになります。

反応槽

最終沈殿池

ように、微生物の量や、呼吸に使われる酸素の量などを管理し、毎日発生する汚れを数時間で効率よく浄化しています。

【詳細】 浄化センター

☎ 383・5174

水道メータの地上化が始まります

漏水や過大流量などの異常も自動的に検知



地上式メータ表示器と表示プレート



←地下式メータの表示プレート
平成19年6月にメータを設置した表示プレート



地上式メータ本体（地下に設置）

平成27年度から8年計画で、水道メータの取り替え時に、地上式（電子式）メータを設置していきます。

今年度は水道メータ表示プレートに平成19年6月～20年5月と記載されたメータが対象となります。

地上式メータになることにより、表示器を見るだけで、水の使用状況や漏水を早く発

見できる「見える化」を行うことができ、利用者のサービス向上と検針業務の効率化が図られます。

また、これから始まる2か月検針の冬期間実施には地上式メータが前提となります。

表示器の取付位置は、冬期間の積雪でも表示器が隠れない所で、メータ本体と近い所が基本です。

水道部発行の 証明書を持参

取り替えは江別管工事業協同組合

設置にあたっては、事前に水道部が委託した江別管工事業協同組合が伺い、打ち合わせをしたあとに作業を行います。

その際、打ち合わせや取り替えを行う者は、写真付きネームプレートを着用し、水道部発行

の証明書を持参しています。

また、地上式メータには使用水量のほか、漏水の可能性、過大流量やメータの電池電圧低下など、メータ内外部の異常を自動的に検知し、シンボルマークの点滅あるいは点灯によって、その内容を表示する機能が備えられています。

表示内容の詳細については、メータ取り替え後に表示器に関するチラシをお渡ししますのでそちらをご覧ください。

なお、取り替えにかかる費用は無料です。

【詳細】 水道整備課給排水・維持管理担当 ☎ 385・4989

水道メータ検針は

水道メータの検針は、これまで4か月ごとでしたが、10月から近郊の札幌市、小樽市、岩見沢市などと同様に2か月ごとの検針に変更する予定です。

これにより、従来と比べて料金精算の金額の差が少なくなったり、漏水の早期発見につながり、思わぬ高額の水道料金などの負担を防ぐことも期待されます。

水道料金などの支払いにつ



いては、これまでどおり毎月となります。

なお、地上式メータが設置されていないご家庭では、冬期間は積雪のため検針はできません。

【詳細】 水道部総務課料金収納担当 ☎ 385・1213

平成27年度の洗管作業 今年も東西野幌、角山、 元野幌、江北地区



洗管作業の様子



放水洗管の状況

きれいな水道水をお使いいただくため、毎年、計画的に水道管の大掃除を行っています。

水道水の赤水やにごり水の発生源である「水道管の水あか」を取り除くため、水道管内に大量の水道水を一気に流し、管内部の付着物を取り除くのが洗管作業です。

●作業期間と時間
6月中旬～7月下旬の23時～翌朝5時30分。
なお、詳細は各家庭に配布されるチラシのほか、当日は広報車でもお知らせします。

●対象地区
篠津、美原、八幡、中島、角山、元野幌の一部、大麻の一部、東野幌の一部、西野幌の一部。

この洗管作業は、市内を8つの区域に分けて8年周期で実施し、今年度の対象地区は次のとおりです。

また、作業中は一時的に断水・水圧低下・にごり水などが発生することもありますので、対象地区の方は、作業当日にあらかじめ必要な飲み水などをくみ置きしておいてください。

【詳細】 水道整備課給排水・維持管理担当 ☎383・2439
〒067-0071 萩ヶ岡1-4
☎385・1213

上下水道事業運営検討委員会の委員を公募

上下水道事業の運営について提言をいただく「上下水道事業運営検討委員会」の委員を募集します。

●応募資格 上下水道事業に関心のある20歳以上の市内在住の方で、年2～3回の会議（平日の昼間）に出席できる方。

●募集人員 2名

●報酬 1回の出席につき5800円（予定）

●応募方法 応募用紙と応募動機を6月19日（金）までに郵送または持参（当日消印有効）。

①応募用紙 水道部総務課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。また、希望者には郵送します。

②応募動機 任意の様式で800字以内とします。

●選考方法 市の審議会などの委員以外の方を優先し、応募書類の審査とともに委員全体の構成などを考えて選考します。

災害時の水の相互融通など

札幌市水道局と連携協定

3月17日に、札幌市水道局と水道事業の連携強化を目的とした基本協定を締結しました。

この連携協定を締結することにより、隣接都市という地理的メリットを生かし、災害時に水を相互に融通する連絡管の整備といった災害対策

や、研修などによる人材育成を進めていきます。

道内水道事業者同士のこのような連携協定は初めての取り組みで、札幌市水道局では、同時に小樽市と北広島市とも同様の協定を締結しました。

【詳細】 水道整備課 ☎385・1216



水道料金のお支払いは

便利な口座振替で

預貯金口座から自動で料金が引き落とされるので、お支払いの手間がはぶけて大変便利です。

・**手続き** 預貯金口座のある金融機関などの窓口や、水道部営業センター窓口、「お客様番号」のわかる書類（「水道料金等精算のお知らせ」など）と、預貯金通帳、通帳の印鑑をご持参ください。※ゆうちょ銀行のみ、ゆうちょ銀行窓口での手続き

となります。

・**振替日** 毎月25日。（振替ができなければ翌月の10日。金融機関などが休業日の場合は、翌営業日となります。）

・**取扱金融機関** 市内に支店のある銀行、信用金庫、農協、信用組合。または全国のゆうちょ銀行。

【詳細】 営業センター ☎385-1215